

提 案 概 要

(北九州市立第 1、第 2 緑地保育センター 指定管理者)

団体名： 社会福祉法人 北九州市福祉事業団

1 指定管理者としての適性について

(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針
<p>【管理運営に対する理念】 緑地保育センターは、豊かな自然の中でのびのびと遊ばせながら情操豊かな人間性を養い、集団生活を通して自立心や協調性を身につけ、心身ともに健康な子どもを育てていくことを理念としています。引き続き北九州市が策定している「元気発進！子どもプラン（第 2 次計画）」の施策に沿って緑地保育センターの運営を通して貢献していきます。</p> <p>【施設運営の基本方針】 1 自然体験型保育 2 子育て支援 3 環境活動 4 職員の資質と専門性の向上</p>
(2) 安定的な人的基盤や財政基盤
<p>【人的基盤】 緑地保育センター 経験豊富な指導員・保育士を配置し、専門的知識・技術を活かした保育プログラムの提供や子ども達への指導を行います。</p> <p>法人全体 10 種 75 施設の運営による多種多様な福祉・医療専門職が在籍し、施設間の連携等により子ども達へのさまざまな保育の提供が可能です。</p> <p>【財政基盤】 （短期安定性）法人全体の流動比率 276%（平成 29 年度決算） （長期安定性）純資産比率 84%、純資産額 88 億円（平成 29 年度決算）</p>
(3) 実績や経験など
<p>【緑地保育センターの運営】 昭和 50 年開設の第 1 緑地保育センター、昭和 61 年開設の第 2 緑地保育センターと共に、当法人が運営を継続して受託してきました。更に、平成 18 年以降、指定管理者制度移行後も運営を継続し、北九州市内の保育所（園）、幼稚園、認定こども園の 9 割以上が宿泊利用しています。全国で幼児が宿泊できる施設のうち、指導担当職員を配属して遊びのプログラムを提供するなどの直接指導を行っているのは当法人だけです。</p> <p>また、指定管理者仕様書に記載の 7 事業及び、その実施マニュアル・カスタマイズ活動プログラム等は、当法人が独自に作り上げてきたオリジナルなものです。</p> <p>【類似施設の運営実績】 ●保育所（16 所） ●放課後児童クラブ（1 所） ●児童館（42 所） ●総合療育センター、同西部分所 ●児童発達支援センター ひまわり学園（3 所）など</p>

2 管理運営計画の適確性

【有効性】に関する取組み
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取り組み
<p>① 自然体験型保育となる施設運営 自然とのふれあいの中で、宿泊体験、集団遊びや他団体との交流を通して、人と人とのかわりを大切にしたい保育を心がけます。</p> <p>② 利用者ニーズに添った施設運営 利用者に満足していただくため、利用団体の保育方針に添ったプログラムの提供、ニーズに応じた適切な対応などにより、より良い保育を実施します。</p> <p>③ 市民に開かれた施設運営 育児サークル他、一般市民を対象とした各種事業を展開します。</p>

④ 安全安心な施設運営 日常の点検を行い危険箇所や補修を必要とする箇所には安全対策を行う他、 危機管理体制の整備や、個人情報保護の適正な取扱い など安全・安心な施設運営を徹底します。
(2) 利用者の満足度 宿泊保育における事前打ち合わせを綿密に行い、利用団体の要望や意見を反映させて 利用団体の保育方針に添ったプログラムの提供 等を行います。苦情処理体制も確立しており利用者の苦情には誠意をもって対応します。また、利用者に対し、ホームページでの案内、パンフレットやチラシの発行、市政だよりへの掲載等で情報提供を行います。

【効率性】に関する取組み
(1) 指定管理業務に係る経費 【指定管理業務に係る費用】 事業費等経費には、過去5年間の実績を基に、運営に必要な経費を計上しています。 また、利用者の方々に安全・安心な保育を提供することができるように、また、近年の異常気象などに対応できるよう必要な経費を積算し、平成31年度から5年間の指定管理料として426,070,000円を提案します。
(2) 経費の低減や収入の増加に向けた創意工夫 【経費を低減するための工夫】 <ul style="list-style-type: none"> ・委託業務や備品購入などの法人による一括入札 ・施設内の清掃等一部業務を職員が実施 ・法人本部による事務事業の集約化 ・法人が運行するメール便の活用など

【適正性】に関する取組み
(1) 管理運営体制など 法人事務局事業課子育て支援係が各種指導、調整等を行います。人事、経理に関しては、事務局総務課が担当し、しっかりと運営をサポートします。
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など <ul style="list-style-type: none"> ① 個人情報保護の徹底 個人情報の取扱いに関しては、各種規程の遵守、研修の実施等徹底した管理をします。 ② 平等利用 宿泊保育は抽選会を開催、親子宿泊は市政だより等で募集し抽選で受け付けます。日帰り保育などの事業は、ホームページ等で広報を行い、先着順で受け付けます。 ③ 安全対策 安全対策マニュアルなどに基づく危機管理対策（事故・災害防止）を実施します。 ④ 危機管理体制 災害発生時には、法人事務局に災害対策本部を設置、最善を尽くして利用者の命を守ります。

提案額（千円）

31年度	85,214千円
32年度	85,214千円
33年度	85,214千円
34年度	85,214千円
35年度	85,214千円



第1緑地保育センター
オリジナルキャラクター
“とんだあまん”



第2緑地保育センター
オリジナルキャラクター
“どんじゃらほい”